

水田地帯のほ場整備による事業効果

ほ場整備事業の概要

小区画で不整形な農地の区画整理を行い、併せて用水路や排水路、農道、暗渠排水などを総合的に整備することにより、大型機械の導入や水田の汎用化を可能にし農業の生産性を向上させます。

●整備の状況



狭野地区（高原町）



ほ場整備を契機とした経営体育成の促進や 6次産業化の取組

【狭野地区（高原町）の取組事例】

当地区で栽培した米、二条大麦を使用した焼酎、ビール等の製造加工を行い、農産物と併せて直売所「杜の穂倉」で販売しています。



農事組合法人と提携した麦（ミザギハタカ）の栽培



農産物直売所「杜の穂倉」

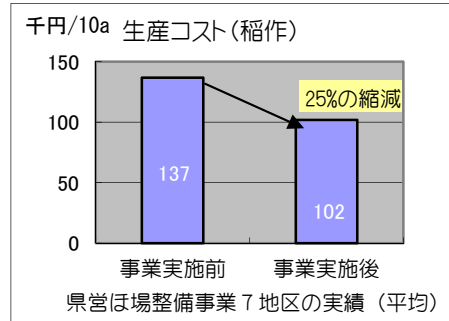
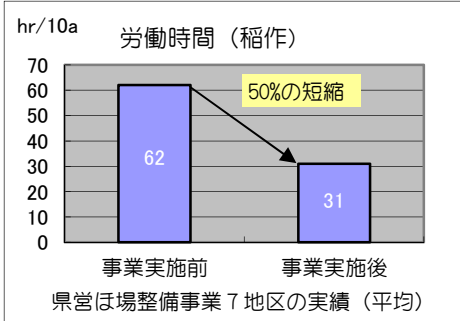
ほ場整備による営農の効率化や 担い手への農地集積の促進



代かき状況（水稻）



収穫状況（水稻）

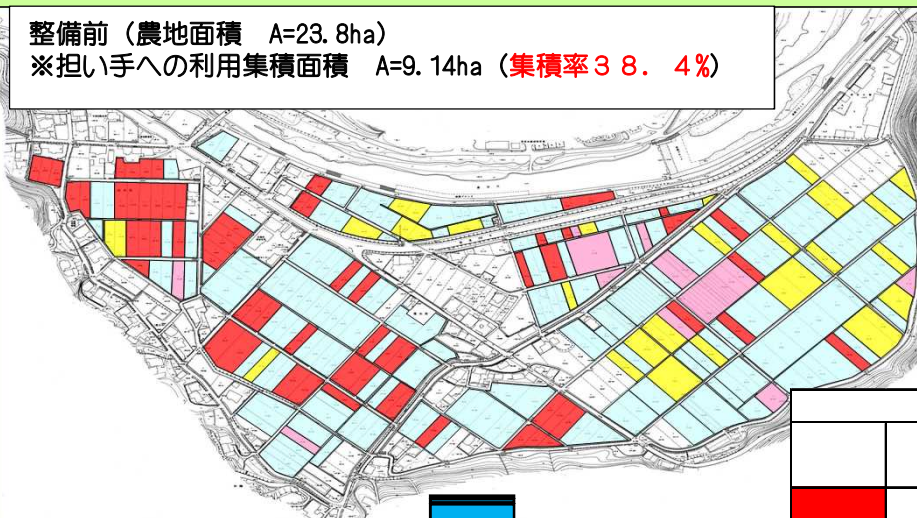


【中津留地区（日南市）の農地中間管理事業の取組事例】

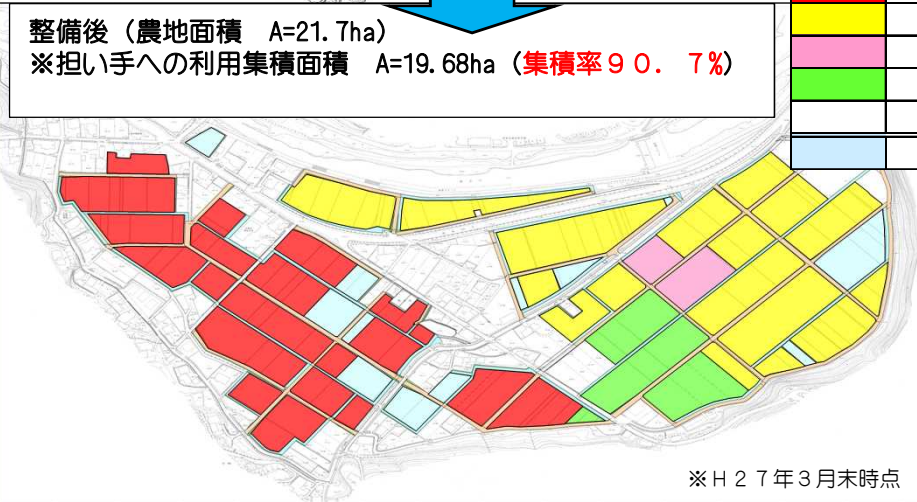
当地区では、ほ場整備と併せて農地中間管理事業と連携を図ることにより、担い手への農地集積が加速的に促進されました。

●中津留地区（日南市）農地集積状況

整備前（農地面積 A=23.8ha）
※担い手への利用集積面積 A=9.14ha（集積率38.4%）



整備後（農地面積 A=21.7ha）
※担い手への利用集積面積 A=19.68ha（集積率90.7%）



	凡 例		
	農家区分	耕作面積	
		整備前	※整備後
■	A1 担い手農家	4.77 ha	7.86 ha
■	A2 "	2.96 ha	8.75 ha
■	A3 "	1.41 ha	0.80 ha
■	A4 "	-	2.27 ha
	小計	9.14 ha	19.68 ha
■	B1 非担い手農家	14.66 ha	2.02 ha

※H27年3月末時点

※H27年3月末時点